

桜守 (広報誌第五号)

財団法人 吉野山 保勝会

ご挨拶 (財) 吉野山保勝会 総務部長 小川 一幸

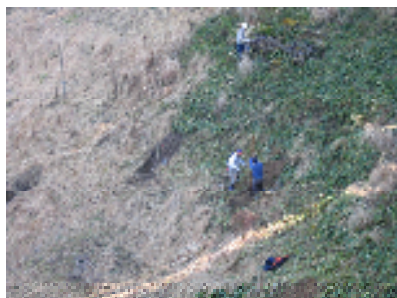


昨年度末に、近畿日本鉄道(株)様より吉野山保勝会に、社が保有する別荘「白雲荘」の土地、建物すべてをご寄附いただくことになり、本年度その移転登記も恙なく完了いたしました。

白雲山荘は、永年、近畿日本鉄道(株)が社の別荘として所有しておられたもので、別棟に本格的な茶室を備え、昭和初期の日本建築の特徴を色濃く残した、瀟洒な建物です。保勝会理事は、今回の近畿日本鉄道(株)様のご厚意、特にご尽力いただきました森下前副社長様の、吉野山に対する思いに応えるべく、この施設を末永く吉野山の貴重な財産として大切に管理運営していく所存で、庭園の手入れや建物の清掃等を、理事の奉仕作業で賄っております。しかしながら、固定資産税や火災保険等の支出は避けられません、また庭園も植木屋さんによる手入れが必要な部分もございます。そこで、この施設を有料で貸し出し、その収益を維持費に充てる案

を検討中ではありますが、桜の管理には経験と実績を持つ保勝会もこのような施設の管理ははじめてのことで、まったくの手探りで始めなければなりません。皆様方の中で白雲荘の運営方法について何らかのご意見、あるいは情報をお持ちの方は、保勝会総務部あるいはお近くの理事にお聞かせいただければ幸いと存じます。財政の逼迫が避けられない現在の保勝会ではありますが、吉野山の桜と吉野山の文化を守り育てていく気持ちにご賛同頂き、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

桜の植樹と肥料やり (平成19年2月13日) 「次回の施肥は平成20年2月9日 午後1時30分より ご協力をお願いいたします。集合場所は下千本駐車場です。」



(左写真): 上千本公園内植樹40本 鹿から枝を守るため添え木をあてながら植樹します
 (中写真): 上千本公園内植樹 植える場所に行くだけでも大変です
 (右写真): 太閤花見塚の肥料散布 20キロ(鶏糞200本)の肥料を山上まで運びました。(肥料散布には約60名ご参加を頂きました)

吉野小学校 山桜 卒業記念植樹 (平成19年3月)



吉野小学校の卒業記念植樹を手伝いました中千本公園に合計4本植えました。(6年生の生徒43名参加)
 小川部長が植樹の仕方を説明しているところ(左写真) みんなが協力して植樹しているところ(中写真) 焼き板に書いた卒業記念植樹(右写真)

白雲荘の大掃除 (平成19年6月・10月)



近畿日本鉄道株式会社様より寄付戴いた「白雲荘」(大字吉野山2289-1) 2階建て本屋(吉野建て)、茶室、供待室、付属家と大きな庭からなっています。
 理事全員で、2日間大掃除をしました。
 (宅地: 1,321㎡ 山林: 8,825㎡)

◆◆◆ 賛助会会員募集中 ◆◆◆

財団法人 吉野山保勝会 〒639-3115 奈良県吉野郡吉野町吉野山2430
 TEL:0746-32-1877 FAX:0746-32-1217 E-mail hoshokai@cap.ocn.ne.jp
 URL: <http://www.yoshino.ne.jp/yoshinoyama/>